

みなみ学園義務教育学校 第2回セブン-イレブン・ジャパンとの連携授業

日時:7月16日(木) 午前9時30分～10時30分

場所:みなみ学園義務教育学校(笠間市北吉原15)

みなみ学園ではセブン-イレブン・ジャパンと連携しSDGsフードロス対策×地産地消推進をねらいとした小学生による商品開発プロジェクトを実施しています。

フードロスは解決するのか？ 地産地消って必要なのか？
6年生児童が商品を開発
商品案のプレゼンテーションを実施
～開発商品を県内店舗で販売・茨城県初の取り組み～

1. 取り組みのねらい

①セブン-イレブン・ジャパンと連携した商品開発・実店舗販売活動を通して、地産地消の意義や、フードロスの問題を自分事としてとらえ解決しようと実践する態度を育てる。

②社会課題・地域課題を見出し、探求し解決する活動を通して、課題を見つける力・課題解決力・意思決定力を向上させる(アントレプレナーシップの育成)。

※めまぐるしく変化する社会の中で、課題を見つけ、他者と協働して新しい価値を創造する力を育てる。まずは課題を見つける。

2. 対象児童 みなみ学園義務教育学校 第6学年 18名

3. 事業概要

セブン-イレブン・ジャパンと商品開発を行い県内の店舗で販売する。

①給食センターの見学による、残菜の確認、地産地消に対する質問【実感を伴う課題づくり(6月9日)】

②連携授業1【課題から商品を開発する(6月18日)】

「ミッション フードロス対策・地産地消推進をねらいとした商品を開発せよ!」

③連携授業2【開発中の商品案をプレゼン(7月16日・今回実施分)】

④連携授業3【完成品試食(10月予定)】

⑤連携授業4【県内の店舗で販売(11月予定)】

⑥連携授業5【振り返り・課題再設定(1月予定)】

この件に関するお問合せ

笠間市立みなみ学園義務教育学校 担当:川松

〒309-1624 茨城県笠間市北吉原15

電話番号:0296-72-1385 ファックス番号:0296-72-1896 e-mail:710401@sch.ibk.ed.jp